たいよう

発行所
太洋基礎工業㈱
たいよう新聞委員会

最前線レポート

工事件名
外路築造工事及び整地工事（２６有―２）

工事場所
東京都江東区
有明一丁目地先

発注者
東京都都市整備局
第一街路整備事務所

元請会社
三井住建道路㈱・㈱都市建共同企業体

工事期間
平成二七年四月一日
～七月一〇日

工事内容
地中埋設杭引抜工事
（ヒローワーク　ｋｍｉｇｈｔｙ工法）

設計数量
場所打ち杭
φ一〇〇〇㎜×二七・七五ｍ
×一八本

変更数量
ＰＨＣ杭
φ六〇〇㎜×二七・七五ｍ
×八本
場所打ち杭
φ一二〇〇㎜×二七・七五ｍ
×一六本
φ一三〇〇㎜×二七・七五ｍ
×一本
φ一四〇〇㎜×二七・七五ｍ
×一本

埋戻し材　流動化処理土
設計配合量　八〇kg／m^3
一軸圧縮強度基準値
五五Ｎ／cm^2以下

本工法の特徴としてオーガー減速機に特殊フレキシブルケーシングを装着し、先端に超硬チップ及びウォータージェット併用により回転掘進を行う事で、既設杭と地山を摩擦カットし既設杭を無振動で姿状に引抜く事ができる工法です。

当現場及び周辺地域は東京湾埋立造成地で海抜〇ｍに位置しています。地盤構成としては盛土層～粘性土層～砂質土層～粘性土層～礫層と互層で、地表面は軟弱地盤となっていた為に重機転倒防止対策として表層改良工事を施工しました。

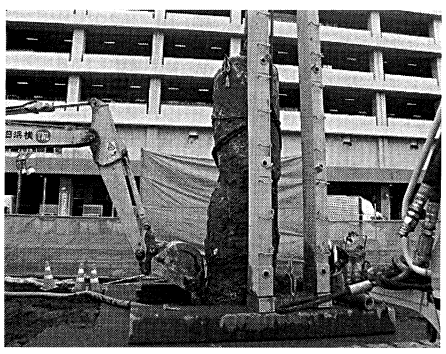
着工前に元請様より施工範囲内の地表面にＰＨＣ杭が二本見えているので、杭の試掘依頼がありました。現状ＧＬより二・五ｍまで試掘を行った結果、ＰＨＣ杭φ六〇〇㎜×八本が確認できました。また、φ一〇〇〇㎜の場所打ちコンクリート杭の杭頭部がφ一二〇〇㎜～一四〇〇㎜と予定より大きい事が確認できました。元請所長様より設計変更の報告書を東京都建設局の担当者様に提出して頂き、協議検討の結果、変更が認められました。

ＰＨＣ杭は参考資料が無く、杭長が判明しない状況の中で施工を開始する事となりました。削孔時に孔壁が崩れない様にベントナイト溶液で孔壁内の安定性を保ち、削孔及び杭引抜作業にも影響される事無く施工を完了する事ができました。検測結果として杭長は約二五ｍで杭底も綺麗な状態で引抜きできたので、元請様にも満足して頂けました。

場所打ちコンクリート杭の施工は、削孔開始直後に削孔回転が停止する状態となり掘進が不可能となったため、バックホウにて杭胴部を試掘しました。その結果φ一二〇〇㎜の杭がＧＬから五ｍ付近にて極端に曲がっており、平面上で約一四五〇㎜の径になっている事が分かりました。対策としてすぐに破砕機を手配し、支障となる箇所を撤去しました。通常の造成杭としては極めて施工困難な状態であるため、確実に削孔・引抜を可能とするケーシングを採用する必要があり、それぞれの杭径に対して離隔確保が可能なケーシングを選抜し、再度施工を開始しました。削孔が進むにつれ杭が曲がって造成されている影響でケーシングも斜掘り状態が断続的に続き、ケーシング径の許容離隔を超える程の状況となったため、杭を切削しながらの削孔状況となり、削孔時間のロス実際に引き抜いた杭は円柱型と程遠い形をしており、四角型や楕円形となっていました。杭を切削した跡が多数見受けられた為、ケーシング径を大きくする事を検討しましたが、施工機能力を超えてしまうので断念せざるを得ませんでした。削孔に時間が掛かる原因は、杭切削時に生じる摩擦による掘進の低下と考え設備改造を行い、二系統圧送可能で一配管に合流させる削孔液注入管を作成し、削孔液の吐出増量及び流速を上げての削孔を試しました。その結果大幅に削孔日数を短縮する事ができました。

全ての施工が完了し、引き抜いた杭の検測結果としては杭頭部以深にて座屈により杭が拡幅した状態となっており、全本数がその様な状況となっていました。以上のように予想外の状況に苦戦しましたが、協力会社様の懸命な取り組みにより、梅雨の悪天候の中で無事故・無災害にて工事が完了する事ができました事をお礼申し上げます。

最後になりますが、元請会社の三井住建道路㈱・㈱都市建共同企業体様には、現場での他業種との工程管理が難しい中での調整と作業環境に対してもご配慮して頂き、誠にありがとうございました。



東京支店　開発部
係長　本間　亮一

追悼の辞

俵　豊光　君

七月三日、君の訃報が入る。厳しい病状は承知していましたが、入院中お見舞いするたび生きるという強い意志を確認することができ、この想いがある限り君は大丈夫と自分に言い聞かせていました故、この訃報は痛恨の極みとなりました。

一日二日と時が過ぎる程に思い起こすこと際限なく、沖縄生まれであったなぁ、沖縄といっても本島で生れたのか、離島生まれか。大事な事は何ひとつ聞く事もなく今となっては只只、君の笑顔が残るのみです。

お正月には名古屋の私の家まで奥様同伴で年賀に来てくれました。上京するたび駅まで出向えてくれました。帰りは必ずと言ってよい程、どこかの居酒屋で歓談しました。話すことは仕事の話ばかり。有望な営業情報等嬉しそうに話す君の笑顔が忘れられません。人を愛し人に愛される、人の悪口など一度も聞いたことはありません。明るくておおらかな人柄でした。

東京支店、中興の祖とも言うべき青島前取締役から君の取締役推薦書が届きました。私の思いも同じでした。見るべき人はいたものだと心強く思ったことは忘れられません。そんな事が走馬燈の様に私の胸をよぎります。

陽は昇り　陽は沈む
潮は満ち　潮は曳く
陽は昇るため沈み
潮は満ちるため曳く
太陽は明日の勇気を
明日の希望を
照らすために沈む昇る
潮も明日の勇気を
明日の希望を
満たすために曳き満ちる

今君はもう一度清廉で若々しい生命を得るために、陽が沈み昇るように、潮が曳き満ちるようにしばし愛する家族、しばし愛する職域の仲間と別れの時を持ちました。

末法の御本仏、日蓮大聖人様は法華経を信じる者は生死不二、生も歓喜、死も歓喜と永遠の生命を説かれています。弟か息子の様に思ってきた君が先とは順番が違うではないか断腸の想いですが、この仏様のご金言が私の哀しみを和らいでくれています。

しばし君の分まで生きていこうと私に勇気を与えてくれています。豊光君、どうか職域の事は心配しないでください。君の思い、君の願いを私達は忘れません。必ず君の意志、思いを継いでいきます。惜別の言葉、追悼の辞と致します。

さようなら。

顧問　豊住　満

ありし日の俵取締役
2015年５月10日　京都センチュリーホテル
創業57周年記念式典

共生共遊

安全週間中の三日、病気療養中の俵君の訃報が入る。早すぎるのではないか、順番が違うのではないか。惜しんでも惜しみきれない、悔やんでも悔やみきれない。創業以来初の現職取締役の逝去。ご遺族のこと、東京支店のことを考えますと心落ち着かず、心安まらず。九日後の告別式を済ませ、どうにか心静まり筆を持つことができました。

世界一の長寿国日本。男子平均寿命八〇歳、二三年も早い。もしもがあるのなら、私の寿命は別として二三年あるのなら何度話が、何度大好きなお酒を楽しめたであろう。東京支店のこと、若い人達のこと、ああしたい、こうしたい、尽きぬ思い出を重ねられたであろうか。

工事会社としての私の信条は安全・品質・収益確保、後世への遺産づくり等々、現場の数だけドラマありと語ってきました。通夜、告別式、二〇〇名を超す会葬者、一〇〇を超す供花、一〇〇を超す弔電。五支店に設けられた焼香台への会葬者、ここでも一〇〇名を超しました。まさに営業で培った俵君のドラマを見た思いです。

通夜・告別式会場での写真集惜別文づくり、告別式では弔辞、本社各支店は焼香台の設置、会葬者への礼状。ひと通り諸事を進め、共生共遊で最後のお別れ文

人は哀しみを乗り越える度に強くなる。人は苦しみを乗り越える度に強くなる。

さようなら、俵君。君が望んでいた温かい職場づくり、自発能動的争う職場づくりへ。残された者、活かされた者として私達は君に負けないドラマを創って行きますと文を結びます合掌。

顧問　豊住　満

平成二七年度 安全大会

本社・名古屋支店

平成二七年六月六日（土）神守研究開発センターにて、本社、神守研究開発センター、名古屋支店職員並びに協力会社の方々が集まり、平成二七年度安全大会が開催されました。

名古屋支店開発部奈良坂部長の開会の辞で始まり、豊住顧問の安全メッセージが神守研究開発センター管理課豊住課長より読み上げられました。交通死亡事故、自然災害、現場は一人作業ではなくチームで行うもの、ルールを守ることは安全作業の絶対条件、目に見えない地中を相手に仕事をするため全てに万全の準備をして備える必要がある、このまま年間無事故という金字塔を築いて行きましょうとエールを頂きました。

次に伊藤社長、太洋名古屋安全衛生協力会代表として（株）タケモトの竹元社長様より挨拶と安全に対する訓示を頂きました。次に六鹿名古屋支店長から平成二七年度の安全衛生計画の説明がありました。その後、職員四名、協力会社三社に安全表彰、職員八名に健康賞の表彰が行われ、表彰者代表として名古屋支店開発部服部課長が力強い安全宣言を行いました。

休憩を挟んで安全講話があり、今年度は株式会社鴻池組名古屋支店安全環境部長の岡田敏郎様に講話をして頂きました。

最後に名古屋支店工事部前田部長の閉会の辞で安全大会は無事終了しました。

伊藤社長の挨拶の中で、安全に関する経験やノウハウ等、世代を超えて共有していく事の大切さ、安全に対する慣れや過信が事故や災害につながる事を改めて実感しました。平成二七年度全国安全週間のスローガンは「危険見つけてみんなで改善、意識高めて安全職場」です。現場で一人一人が危険を察知し改善、チームみんなで共有し労働災害を撲滅して行きましょう。

最後に、当たり前のように過ぎていく毎日ですが、心と時間に余裕を持ち笑顔で来年の安全大会に参加できるよう気持ちを引き締め、日々の業務に努めていこうと思います。

名古屋支店　工事部
山本　将也

東京支店

平成二七年六月二〇日（土）、品川区民会館きゅりあんにて平成二七年度東京支店安全大会が開催されました。社員をはじめお客様、協力会社の方々合わせ、約八〇名の参加となりました。

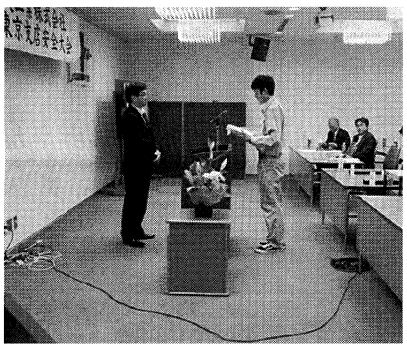
東京支店工事部大島部員の進行の元、丸田工事部長の開会の辞に始まり、社長メッセージを名和営業部長が代読しました。

次に、大会挨拶を奥山支店長、関東協力会代表清様から頂きました。奥山支店長からは、新体制となる支店で初の安全大会に当たり、今後の成長と共に日々の現場での活躍、慣れや過信からなる事故を防止し、日々緊張感を持って作業に取り掛かるようにと話を頂き、今後の現場での活動により一層の緊張感を持ち、一人一人が危険に対して再認識する必要があると感じました。

関東協力会代表清様からは、健康管理について話を頂きました。健康診断を定期的に行い、病気を早期に発見できれば人生のパートナーを守れますと、健康診断の大切さや定期的に健康診断を受診し、異常が確認されたのなら治す事が必要だと思いました。

続いて（株）関電工安全環境品質推進グループの山田様から安全講習がありました。安全講習は日々のＫＹ活動の在り方、現場での危険箇所等の再確認を指導して頂きました。講話はクイズ形式で、聞く人を飽きさせない大変分かり易い素晴らしい講習でした。安全に対する慣れや過信を捨て労働災害の防止に取り組むと共に、日々の現場活動で安全意識を高めていくことが大事だと思いました。

安全表彰では東京支店開発部より坪井係長、埼玉営業所より伊藤部員、東京支店工事部より松山係長、小田島主任、藤建基礎より阿部様、双栄基礎工業（株）より鈴木様、会社表彰として（株）中井組土木様が表彰され、謝辞を埼玉営業所の伊藤部員が述べました。



続いて豊住顧問の講話があり、その中で当社のアーカイブスについて触れられ、五七年の歴史から過去を学び目標を設定し、未来へと繋げて行かなければならないと考えさせられました。休憩を挟み、今回の講師として中部電力（株）静岡支店静岡電力センター小木保守長様を招き、近年の災害事例及び近接工事の注意点について講話を頂き、今後の作業の参考として行きたいと思いました。

職員発表の場として事故事例と熱中症対策について工事部畠山課長、開発部塩澤課長より発表がありました。熱中症対策グッズとしてコンディションカードの配布と説明もあり、日々の体調やストレスチェックに利用できそうです。

安全表彰は、駿洋会から東海建設兼業（株）の藤田秀福氏が、日頃より安全活動を積極的に実践し、川邊支店長より表彰されました。

次に出席頂きました土屋センター長から神守研究開発センターのサポートという力強い約束を頂きました。最後に開発部麻植部員の安全宣言が行われ、平成二七年度安全大会は無事終了しました。

参加者四七名が無病息災で来年度も安全大会が開催できる様、全員が安全に対する意識を共有し作業に努めたいと思います。

静岡支店　開発部
係長　**宮野　智晴**

静岡支店

平成二七年六月一六日(火)、静岡市民文化会館にて静岡支店・駿洋会合同安全大会が開催されました。

始めに伊藤社長よりメッセージを頂きました。各支店の事故及びトラブル結果報告では僅かではありますが減少傾向にある一方、交通災害においては一向に改善されていないとのことでした。メッセージ中にもありましたが、物損事故で済んでいるうちはまだ良いのですが、その先は死亡災害にも繋がりますので、緊張感をもって運転する様肝に銘じました。

川邊支店長から、現在の建設業界を取り巻く環境と社会情勢の中で、それに対応して行くための柔軟な姿勢と能力アップの必要性について話を頂きました。

次に豊住顧問の講話があり、その中で当社のアーカイブスについて触れられ、五七年の歴史から過去を学び目標を設定し、未来へと繋げて行かなければならないと考えさせられました。休憩を挟み、今回の講師として中部電力（株）静岡支店静岡電力センター小木保守長様を招き、近年の災害事例及び近接工事の注意点について講話を頂き、今後の作業の参考として行きたいと思いました。

職員発表の場として事故事例と熱中症対策について工事部畠山課長、開発部塩澤課長より発表がありました。熱中症対策グッズとしてコンディションカードの配布と説明もあり、日々の体調やストレスチェックに利用できそうです。

安全表彰は、駿洋会から東海建設兼業（株）の藤田秀福氏が、日頃より安全活動を積極的に実践し、川邊支店長より表彰されました。

次に出席頂きました土屋センター長から神守研究開発センターのサポートという力強い約束を頂きました。最後に開発部麻植部員の安全宣言が行われ、平成二七年度安全大会は無事終了しました。

参加者四七名が無病息災で来年度も安全大会が開催できる様、全員が安全に対する意識を共有し作業に努めたいと思います。

静岡支店　開発部
係長　**宮野　智晴**

長野支店

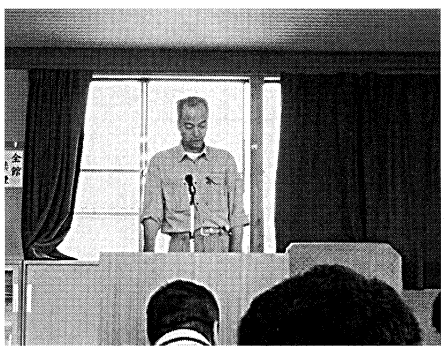
今年度安全大会を平成二七年六月一一日（木）、伊藤社長に出席して頂き、長野支店職員並びに協力会社合同で合戦場公民館にて開催しました。

和栗課長の司会進行で、始めに市岡支店長より安全についての講話がありました。人手不足で未熟な監督、作業員が増え、現場での事故も増えているという話を聞きました。若い世代が現場で活躍する中、このような弊害も起きるのだと知りました。自分も含め、未熟だからこそ人一倍安全に対する意識を強く持たなければいけないと再認識しました。

次に伊藤社長より六支店災害事故報告数の発表がありました。四七期の報告数に対して四八期の報告数は僅かに減少しましたが、ゼロにはまだ遠い数字でした。どうすれば災害が減るかをよく考えながら日々の安全管理を行っていきたいと思いました。

続いて豊住顧問からのメッセージを祢津部員が代読しました。「職場は生活の基盤。職場の安全が守られることこそ生活を守ることになります。小中高大で様々なこと学んできたのは、全て実社会で有為な人生を送るために種々学んできたのです。人生の最終章は職場にあり、人生の本番は職場にありと安全で働き甲斐のある職場を作りましょう。」とメッセージを頂き、自分達の職場の安全は自分達で守っていこうと決意を固めました。

今年も早いもので半年が過ぎました。安全月間の後の安全週間を折り返し地点に残り半年を安全に過ごせる様、安全意識の再向上を図り、日々の安全管理に努めていきたいと思います。



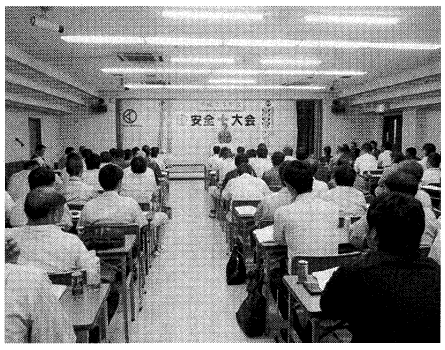
長野支店　開発部
三ツ井　裕

大阪支店

平成二七年六月二三日（火）午後より、平成二七年度大阪支店安全大会が高槻市民会館にて開催されました。当日は豊住顧問、伊藤社長に出席して頂き、安全衛生協力会である太友会の方々と当社社員を合わせて約一〇〇名が参加しました。

岡田副支店長の開会宣言では、一人一人が安全を意識することで事故は無くなる、と挨拶がありました。次に太友会会長（株）平井クレーンの平井一夫社長様より挨拶がありました。過去の事故経験から事故後の対応が大変であったことを詳しく説明して頂き、事故は絶対起こしてはならないと話をされ、事故を起こさないためには仲間同士で声を掛け合うことが必要であると説明されました。

次に加藤支店長の挨拶があり



ました。同じ内容でも軽微な事故で済む場合もあれば、当たりどころによっては死亡事故のような重大事故にもなってしまうと話をされ、ちょっとしたことでも油断しないような意識の大切さを説明されました。伊藤社長の挨拶では、気の緩みが事故に繋がる、また慣れない作業も事故は起し易いと話をされ、現場作業では常に周りに気を使い、先を読み考えて行動することが大切であると説明がありました。豊住顧問の講話では事前に安全に対する準備をしておけば事故はなくなる。何より前もって対処することが必要であると話を頂き、また安全作業で無事故を続け期末を迎えましょうと励ましのお言葉を頂きました。

豊住顧問始め皆様の話は当たり前の事ですが、一人一人の安全意識向上は重要だと感じました。今年のスローガンである「危険見つけてみんなで改善　意識高めて安全職場」とあるように意識することを念頭に私も毎日の業務を行いたいと思います。

特別講話では大阪府高槻警察署交通課の其原一郎課長代理様にお越し頂き、「運転の基本と危険予測について」というテーマで安全運転講習を兼ねての話でした。安全運転の基本的な内容でしたが、運転に慣れた人にとってそれができなくなってしまっているとのことで、現場作業にも通じるものと思いました。

今回、豊住顧問、伊藤社長の話の中で、当社の交通事故が一向に減らないことに対する厳しい言葉がありました。特に運転には気をつけなければと感じています。

今年安全表彰された開発部永井課長、工事部大元主任による安全の誓いが読み上げられた後、米村統括部長によりルールを守ること、作業手順を守ることが大切であると伝えた挨拶で閉会の辞とし、今年の安全大会は終了しました。

安全大会後は安全に対する意識が高まります。この意識を保ち一年間無事故、無災害を続けて、また来年の安全大会を迎えたいと思います。

大阪支店　開発部
課長　伊藤　雅弘

九州支店

平成二七年六月二六日（金）一四時三〇分より博多駅近くのバスターミナル九Ｆホールにて九州支店及び博太会（安全衛生協力会）共催で安全大会を開催しました。

当日は小雨の中、豊住顧問、六鹿名古屋支店長に出席して頂き、社員一八名、協力会社五一名の参加者で盛大に行われました。

清田支店長の挨拶から始まり、次いで協力会の三浦会長の挨拶と続き、豊住顧問、六鹿名古屋支店長の順で来賓挨拶を頂きました。

豊住顧問からは事故は会社の不安定化につながる。無事故こそが経営の安全、この事が社員の雇用、協力会社との信頼となり社会的評価となると話されました。六鹿支店長からは社長のメッセージを紹介して頂くと同時に、安全の大切さを話されました。伊藤社長のメッセージに昨年度の災害から従来型の事故が多い、要因は色々と考えられるが、安全に対する経験不足及び安全に対する慣れや過信があるとありました。経験不足を補うべく、現場での危険をあらゆるシミュレーションで想定し事故の絶滅に努めていきたいと思います。

伊東工事部長からは九州支店の安全衛生方針の説明が行われました。

安全表彰では社長賞二社を始め、他に支店長賞・協力会長賞が二社と四個人に授与されました。特に当支店では交通事故撲滅の為、グループ分けして一年間無事故・無違反達成のグループを表彰しました。この後、佐賀営業所の小山田部員が職員を代表して力強く安全宣言を行いました。

安全講話は、日頃より大変お世話になっております積水ハウス（株）九州営業本部の飯野安全部長様より「当社の労災傾向と労災事例」と題して実際的な事故例で講話を頂きました。当支店も元請の積水ハウス（株）様と意志を共有して安全施工に心がけてまいります。

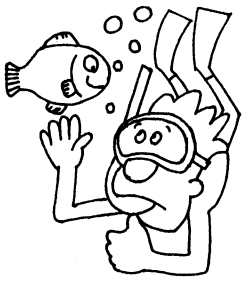
一六時三〇分に平島副支店長の閉会宣言が行われ、安全大会は皆様の協力により無事終了しました。この安全大会を機に意識の向上を図り実行し、結果を出していきたいと思います。

安全大会を終え、当社社員として働くことに感謝し、強い意志を持って安全第一に取り組むことを改めて確認しました。

「ご安全に」を合言葉に、今から無事故・無災害に努めていきます。

九州支店　営業部
斉藤　博昭

暑中お見舞い申し上げます



本社

(株)八木商会
八木　政勝
〒460-0026
名古屋市中区伊勢山二―四―七
TEL052(331)3316
FAX052(322)0179

(株)亀山工業　TEL072(858)8620
(有)鬼頭重機　TEL052(383)4484
(株)木下工事務所　TEL053(442)1938
岐阜二チナン　TEL058(279)3628
(株)栗元地質　TEL0567(95)9057
栗本ボーリング　TEL0587(97)4219
ケースタンパー　TEL052(353)8287
洸新基礎　TEL052(303)1220
(有)郷原工務店　TEL0568(81)0441
(有)駒谷運送　TEL052(361)7221
(有)ジオアートシステム　TEL058(245)8658
(有)地盤研究所　TEL058(272)0423
(有)秀文建設　TEL052(821)8075
(株)新栄重機　TEL0568(72)4224
伸晃　TEL0572(67)2794

名古屋支店

宇部三菱セメント(株)名古屋支店
取締役支店長　有冨　覚
〒460-0003
名古屋市中区錦二―四―三（錦パークビル一三階）
TEL052(222)2622
FAX052(222)2631

ソーダニッカ(株)名古屋支店
〒451-6007
名古屋市西区牛島町六―一（名古屋ルーセントタワー）
TEL052(561)9421
FAX052(561)9426

太陽建機レンタル(株)津島支店
支店長　説田　匡志
〒496-0005
愛知県津島市神守町四一
TEL0567(28)8611
FAX0567(27)1001

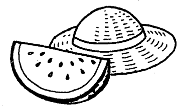
第一石油(株)
竹内　喜朗
〒479-0833
愛知県常滑市北条一―五四
TEL0569(35)2571
FAX0569(35)2576

(株)東都建設機器サービス
太田　勝己
〒463-0044
名古屋市守山区太田井六―六一
TEL052(793)0213
FAX052(794)8977

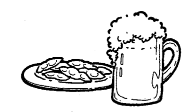
服部印刷(株)
代表取締役
服部　文昭
〒454-0921
名古屋市中川区中郷五―二六一
TEL052(361)5432
FAX052(361)0261

(有)宝城機材
堀川　一郎
〒639-0231
奈良県香芝市下田西三―三一―七
TEL0745(79)8654
FAX0745(79)8659

(有)青木組　TEL052(443)2303
(有)青山基礎工業　TEL0561(62)3525
アース建設(株)　TEL0594(76)8686
(有)アースビルド　TEL072(728)7512
今尾業務店　TEL0558(389)2237
岩本工業　TEL080(4210)4992
(合)上野組　TEL0587(22)3011
ABプランニング北事務所　TEL052(508)5707
(有)大島基礎　TEL052(354)0411
(株)尾頭　TEL052(883)9137
尾張地質　TEL0587(54)5055
オーマサ興業　TEL052(432)6968



暑中お見舞い申し上げます



㈲神農商会　TEL0568(82)3661

スギウラJ-BAN　TEL052(471)1096

駿遠商事㈱　TEL0547(45)2251

大栄テックス㈱　TEL0745(51)3338

㈲太平技建　TEL0568(34)1522

太平産業㈱　TEL052(223)2300

㈱大豊　TEL052(441)5439

貴建　TEL052(443)9408

㈱タケモト　TEL0562(34)3884

地下工業㈱　TEL072(923)8419

千原土木　TEL0568(32)9570

中部ソイル工業　TEL058(248)8682

㈲ディー・フォワード　TEL092(801)1372

㈲豊島開発　TEL0568(34)2714

トーヨー建工　TEL090(1276)7919

㈲七海功業　TEL052(413)3367

㈲西日本開発　TEL0569(48)9936

㈲日建コンクリート　TEL052(352)5989

野村地質　TEL052(773)4744

㈲羽鳥基礎工業　TEL0568(81)3459

坂地質　TEL090(1722)0147

㈱馬場建設　TEL072(623)5335

BIGWEST㈱　TEL052(740)3842

㈱姫野組関西支店　TEL078(252)1152

姫野テクノス㈱　TEL0561(76)0734

㈲平居建設　TEL0748(22)8138

㈲博建　TEL052(736)4919

福池基礎　TEL052(896)8680

㈲福島　TEL0584(69)4900

㈲不動重機機工　TEL0562(93)8004

保坂運輸㈱　TEL052(623)1055

㈲源開発　TEL052(774)5752

雅基礎　TEL052(777)5232

㈱ムラアーカム　TEL0567(55)3111

㈱名岐地質　TEL0586(51)0514

㈱メイトーテック　TEL052(654)0363

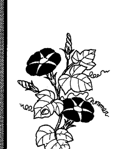
名南電機興業㈱　TEL052(652)6026

㈲森重機　TEL052(411)7650

ヤスダエンジニアリング㈱　名古屋営業所　TEL052(222)9020

㈲山崎組　TEL052(362)9236

㈱リーテック　TEL059(393)3558



福井営業所

㈲衆倖建機　酒井 龍彦
〒910-0804　福井県福井市高木中央三—四〇三
TEL0776(52)3001　FAX0776(52)3003

㈱ヨシカワ　吉川 義一
〒920-8535　石川県金沢市北安江三—一—三三
TEL076(265)4111　FAX076(265)4122

東京支店

㈱キョウシン　盛 秀次
〒274-0053　千葉県船橋市豊富町七一〇—一
TEL047(457)7035　FAX047(457)6971

㈱江機　清水 明男
〒123-0864　東京都足立区鹿浜一—一七—三
TEL03(3857)9870　FAX03(3857)9872

㈱三東工業社　奥田 克実
〒520-3022　滋賀県栗東市上鈎四八〇
TEL077(553)1111　FAX077(553)3500

双栄基礎工業㈱　若山 圭介
〒160-0023　東京都新宿区西新宿一—二三—一　TK新都心ビル10F
TEL03(5909)7145　FAX03(5909)7146

㈱大生　梅田 大生
〒224-0043　神奈川県横浜市都筑区折本町一四五三
TEL045(534)8930　FAX045(534)8931

㈱大喜工業　谷口 英美
〒272-0823　千葉県市川市東菅野四—三四—一
TEL047(338)9701　FAX047(339)9263

㈲トップメカサービス　加藤 昭次
〒241-0034　神奈川県横浜市旭区今宿南町二一七五—三
TEL045(958)0282　FAX045(958)0283

藤建基礎　遠藤 展明
〒143-0012　東京都大田区大森東三—二三—一四
TEL03(3762)1939　FAX03(3763)1215

東伸基礎㈱　古宇田 誠
〒364-0013　埼玉県北本市中丸七—二七八
TEL048(592)8215　FAX048(591)9404

㈱堂園重機　堂園 健一
〒179-0081　東京都練馬区北町七—一八—三
TEL03(3931)9734　FAX03(3931)3610

ニシオレントオール神奈川㈱　厚木営業所　前田 哲伯
〒243-0021　神奈川県厚木市岡田二—六—一〇
TEL046(226)7290　FAX046(226)7288

㈲西野重機　西野 春枝
〒246-0036　神奈川県横浜市瀬谷区北新五—一〇
TEL045(301)6624　FAX045(301)6624

㈲ピュアエンジニアリング　清 丈二
〒242-0018　神奈川県大和市深見西七—二—一七
TEL046(261)6352　FAX046(261)6352

㈱ベイテック　山本 良美
〒104-0045　東京都中央区築地二—一—一六　築地SKビル6F
TEL03(3248)0291　FAX03(3248)1059

㈲マルゲンプライム　栗原 俊明
〒166-0001　東京都杉並区阿佐谷北四—一七—一八
TEL03(3868)2515　FAX03(3339)1052

ヤスダエンジニアリング㈱　関東支店　支店長 安田 義輝
〒338-0814　埼玉県さいたま市桜区宿一七八—二
TEL048(762)9248　FAX048(762)9249

ラリーテクニクス㈱　守谷 玲太
〒221-0802　神奈川県茅ヶ崎市芹沢九三七—二
TEL080(5474)5115

静岡支店

青山建設運輸㈲　水本 誠一
〒421-0113　静岡県静岡市駿河区下川原三—二五—一七
TEL054(259)3704　FAX054(259)3707

弘燿　丸山 智弘
〒433-8119　静岡県浜松市中区高丘北三—二七—一四
TEL053(439)3305　FAX053(439)3305

㈱三興商会　東京支店　木下 善邦
〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町一—二九—一二　和田ビル2F
TEL03(3664)5963　FAX03(3664)5961

鈴川化学工業㈱　関 正次
〒417-0003　静岡県富士市依田橋町七—四〇
TEL0545(52)2003　FAX0545(52)2989

㈲伸光土建　佐久間 隆
〒419-0113　静岡県田方郡函南町大土肥一—一
TEL055(978)6078　FAX055(978)6078

塙工業　塙 城治
〒421-0012　静岡県静岡市駿河区東新田二—八—二四—一
TEL054(257)5226　FAX054(257)5226

東海建設兼業㈱　伊藤 洋一郎
〒432-8036　静岡県浜松市中区東伊場一—二九—一
TEL053(454)8892　FAX053(453)7284

長野支店

瑛特土木㈱　岡戸 芳広
〒470-2212　愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字小谷一三〇
TEL0569(48)3401　FAX0569(48)6446

㈲エムティ技研　本間 輝之
〒289-1115　千葉県八街市八掛ほ二〇八—四〇
TEL043(442)0823　FAX043(442)0828

エンドウ・エコレイズ㈱　遠藤 明徳
〒123-0841　東京都足立区西新井六—二七—一六
TEL03(3897)6292　FAX03(3857)1828

㈲西興産業　西川 真史
〒252-0201　神奈川県相模原市中央区上矢部五—二五—一
TEL042(769)3751　FAX042(769)3751

名昭技建㈲　秋山 昭彦
〒381-1234　長野県長野市松代町岩野六四一—二
TEL026(278)6415　FAX026(293)6411

藤村ヒューム管㈱　長野営業所　所長 桂 章數
〒380-0911　長野県長野市稲葉二五六一
TEL026(222)8071　FAX026(222)8081

八起建設㈲　渋谷 博次
〒382-0002　長野県須坂市小河原三五九二—四
TEL026(246)3700　FAX026(246)4636

大阪支店

ESC建材㈱　間井谷 正幸
〒594-0063　大阪府和泉市今福町一—六四三—一
TEL0725(46)0081　FAX0725(46)0090

㈲井上土建工業　井上 憲嗣
〒720-2115　広島県福山市神辺町下竹田字市倉四四二—一四
TEL084(960)6207　FAX084(960)6208

㈱エイコーエンジニアリング　古山 光浩
〒807-0072　福岡県北九州市八幡西区上上津役五—一—一四
TEL093(613)2079　FAX093(613)2089

オータ建機㈱　太田 賀津久
〒569-0016　大阪府高槻市五領町一—一三
TEL072(669)6511　FAX072(669)6513

共伸機電工業㈱　牧 和矢
〒566-0062　大阪府摂津市鳥飼上五—四—一六
TEL072(654)3291　FAX072(654)3803

㈱三興商会　木下 善邦
〒550-0012　大阪市西区立売堀二—五—一三
TEL06(6538)3671　FAX06(6531)9290

サンワ基礎工業㈱　田村 久幸
〒661-0043　兵庫県尼崎市武庫元町二—一四—一〇
TEL06(6432)0713　FAX06(6436)7737

㈱島田工業　島田 義勝
〒561-0825　大阪府豊中市二葉町二—一五—一〇
TEL06(6332)5501　FAX06(6332)5505

白井建材㈱　白井 良夫
〒664-0874　兵庫県伊丹市山田二—三—一二
TEL072(781)3715　FAX072(781)7467

伸和重量建設㈱　秦 卓二
〒769-0103　香川県高松市国分寺町福家甲五七〇—一
TEL087(874)6121　FAX087(874)4983

㈲スリーテック　水科 有智
〒486-0855　愛知県春日井市関田町三—一三二
TEL0568(85)8194　FAX0568(56)3007

地下工業㈱　古藤 正之
〒581-0016　大阪府八尾市八尾木北四—一三三
TEL072(923)8419　FAX072(992)9872

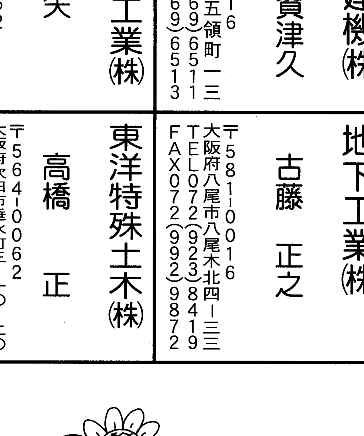
東洋特殊土木㈱　高橋 正
〒564-0062　大阪府吹田市垂水町三—一〇—二〇　ミヤビ第一ビル3階
TEL06(6369)2131　FAX06(6369)2116

トランスポート鳥取㈱　中口 尚
〒689-1122　鳥取県鳥取市船木一—七—一
TEL0857(53)2001　FAX0857(53)2819

日本建設機械商事㈱　大阪支店　松浦 健二
〒572-0818　大阪府寝屋川市讃良西町八—一
TEL072(821)8055　FAX072(821)5019

樋口基礎㈲　樋口 勝治
〒574-0052　大阪府大東市新田北町一—一九
TEL072(872)1967　FAX072(872)1960

富士化学㈱　谷山 俊雄
〒534-0024　大阪市都島区東野田町三—一—一三
TEL06(6358)0185　FAX06(6358)0223

㈱松商重機興業　松本 圭右
〒569-1042　大阪府高槻市南平台三—三一—二八
TEL072(690)4311　FAX072(690)4312

㈲吉野工務店　吉野 豊
〒731-0222　広島県広島市安佐北区可部東五—一二—二八
TEL082(815)5024　FAX082(814)7936